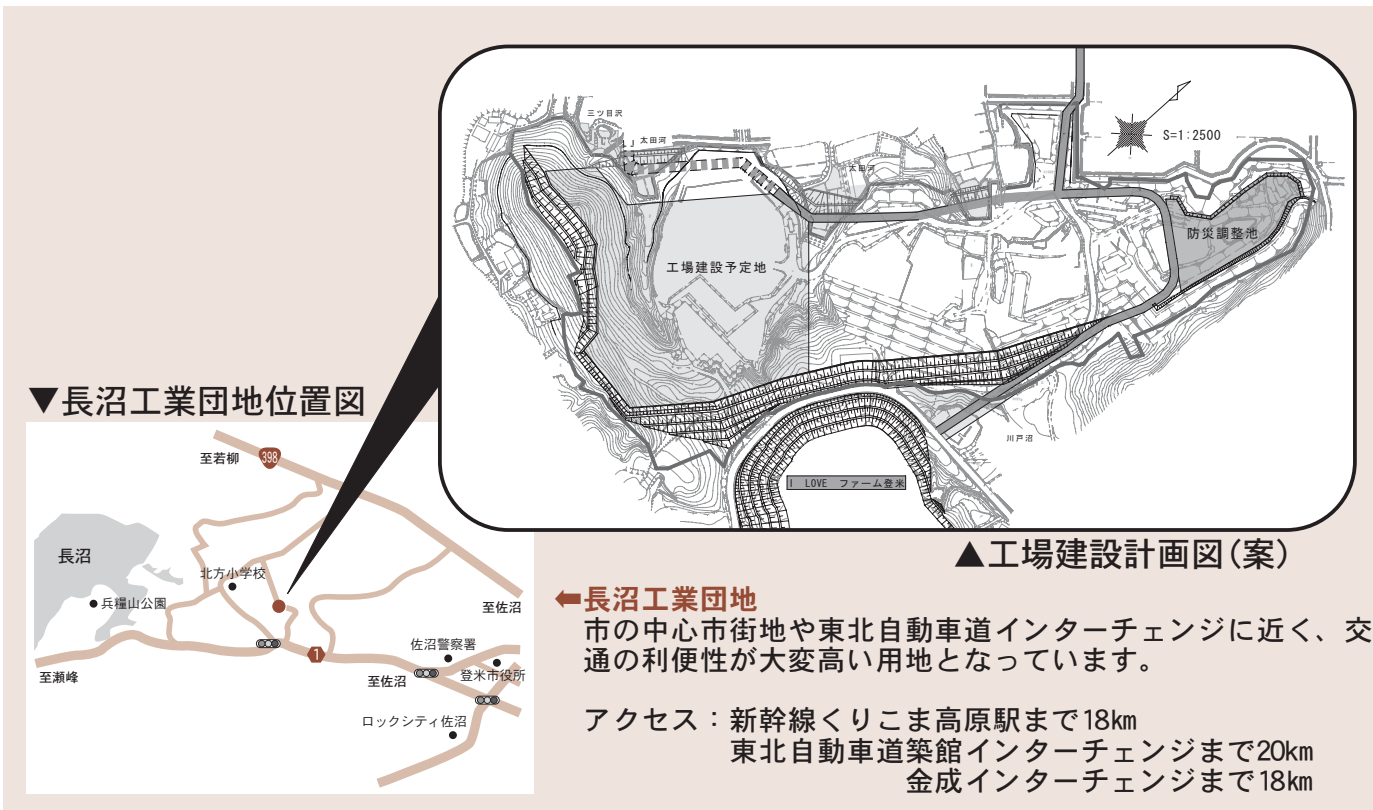


◆豊田鉄工株式会社 長沼工業団地位置図 工場建設計画図(案)



の中間地点に位置しており、交通ア  
自動車と関東自動車工業岩手工場と  
ケーションも良く、またセントラル  
地を視察するなど調べた結果、ロ  
協定式において三宅社長は、「現

ロケーションや  
アクセスの良さが決め手  
長 沼工業団地への立地は、東北  
での小型車の生産需要にあわ  
せ、愛知県三河地区からの物流コス  
ト削減や、将来の人材確保、立地条  
件、交通アクセスの良さから決定さ  
れました。

協定式において三宅社長は、「現  
地を視察するなど調べた結果、ロ  
ケーションも良く、またセントラル  
自動車と関東自動車工業岩手工場と  
の中間地点に位置しており、交通ア

登米市に初の大手自動車  
部品製造メーカーが進出  
愛 知県豊田市に本社を置く、ト  
ヨタ自動車関連の大手プレ  
ス・樹脂部品メーカー豊田鉄工株  
新工場が建設されるのは、迫町の長  
沼工業団地で、設備投資額は約14億  
円、第1次敷地面積は約5万平方  
以上、延べ床面積は約7500平方  
以上となっています。

工場では、主に関東自動車工業岩  
手工場(岩手県金ケ崎町)やセント  
ラル自動車(宮城県大衡村)に供給  
する車体のプレス部品、ドアの内張  
り、ブレーキペダルなど自動車の骨  
格部品を製造する予定となっていま  
す。本格稼働時の売り上げは40億円  
を見込んでいて、地元からの部品調  
達なども検討されています。

へ定着への思いを述べました。  
密着した企業でありたい」と登米市  
今後は、地元での部品調達による  
地域経済の活性化や、地元雇用の拡  
大による若者の定着などが期待され  
ます。

産業の振興に大きな期待  
地元企業への波及効果も  
県 庁であった協定式後の記者会  
見で村井知事は「豊田鉄工株  
の本県進出は、「富県宮城」の実現を  
大きく推進するとともに、自動車関  
連産業の集積は、県内だけでなく東  
北全域に拡大、波及するものと大き  
な期待を寄せています」と同社への  
期待を述べました。

クセスが良いのが決め手で、登米市  
に決定しました」と立地を決定した  
経緯について述べました。  
豊田鉄工が地元の愛知県以外に生  
産拠点を開設するのは福岡県に次い  
で2件目となっていて、県内へのト  
ヨタグループ企業の立地は、大衡村  
に立地したセントラル自動車を含め  
6件目となっています。

クセスが良いのが決め手で、登米市  
に決定しました」と立地を決定した  
経緯について述べました。  
豊田鉄工が地元の愛知県以外に生  
産拠点を開設するのは福岡県に次い  
で2件目となっていて、県内へのト  
ヨタグループ企業の立地は、大衡村  
に立地したセントラル自動車を含め  
6件目となっています。

愛知県豊田市  
豊田鉄工株式会社



登米市の産業振興の大きな弾みに！

自動車メーカー大手トヨタ自動車のグループ会社で、自動車部品製造大手の豊田鉄工(愛知県豊田市、三宅英臣取締役社長)が、登米市長沼工業団地に新たな製造工場を建設することが決まり、7月6日宮城県庁で同社と県、市の三者で立地協定を締結しました。  
今後は平成24年1月の本稼働を目指して、11月上旬に建設工事が始まる予定となっています。  
豊田鉄工の進出は、市内産業の活性化や雇用確保など、市発展の大きな一歩として期待されます。

豊田鉄工株式会社の概況	
社名	豊田鉄工株式会社
代表者	取締役社長 三宅英臣
所在地	愛知県豊田市細谷町4丁目50番地
創立	1946年2月27日
資本金	22億2,300万円
売上高	970億円(単独) 2,025億円(連結)【2010年3月期】
従業員	2,100人(単独) 8,631人(連結)【2010年3月末時点】

平成24年1月の操業を目指し、新工場建設へ  
豊田鉄工株の立地が決定

